

2016年11月度家計分析

- 提出者数** 134名の提出がありました。提出率は82.2%です。前月より6名、前年より8名減でした。
- 収入** 同居の家族からの収入、私的年金などの臨時収入は昨年より減少しましたが、「年金(妻)」「家賃地代収入」「パートアルバイト収入(夫)(妻)」が前年を上回り、総合の「実収入計」は前年比101.8%となりました。
- 非消費支出** 「所得税」「住民税」「介護保険」「厚生年金」「個人年金」が前年を上回り、「非消費支出計」は前年比102.5%になりました。
- 消費支出** 消費支出計は前年比105.3%でした。
 ランキングの総合の1位は「食費」、2位は「社会保険計」、3位は「自動車費」となりました。「自動車費」は40代と50代に自動車購入などをされた方がありランクインしました。
 40代、50代の「教育費」は大学の後期授業料や自動車学校の費用です。
 七五三や出産祝、連休や正月の旅行費用などで「交際費」や「教養娯楽費」が多くなった方、入院などで「保健医療費」が増えた方もありました。
 11月のアメリカ大統領選挙でドナルド・トランプ氏が第45代大統領に選ばれました。イギリスのEU離脱決定と併せ、各国で保護主義の台頭が目立つようになり、世界の経済と政治の方向が今後は予想しにくいと言われています。
 2016年も各地で地震や水害、大規模火災のあった年でした。経済状況の変化も含めて、「まさか」という時の備えも家族で確認しながら準備しておく必要がありそうです。

ランキング

	総合	20代~30代	40代	50代	60代以上	年金世帯
1	食費 69,357	食費 57,545	食費 70,823	教育 112,901	食費 66,129	食費 63,944
2	社保 49,869	社保 56,356	社保 70,813	自動車104,049	交際 28,737	交際 29,651
3	自動車 45,069	家地 51,000	自動車 55,793	社保 81,747	教娯 28,097	教娯 28,153
4	教育 43,050	教娯 41,550	教育 46,971	食費 76,966	職主 22,248	職主 20,965
5	税金 32,007	教育 39,475	家地 44,831	税金 56,394	社保 21,353	社保 18,701
6	職主 31,339	税金 35,581	税金 44,459	職主 47,518	私保 19,180	私保 18,564
7	教娯 28,439	私保 25,311	職主 32,515	家地 43,074	住他 17,534	住他 17,878

税金：税金計、社保：社会保険計、私保：私的保険計、家地：家賃地代、
 住他：住居費その他、水光熱：水道光熱費、教娯：教養娯楽費、職主：職業主婦費